

Senri Pain Club No.132

田井中 福司

JAZZ LIVE &

千里ペインクラブから贈る音楽の憩い。Senri Pain Club のライブをお楽しみ下さい。

2025 年

8月24日(日) 15:00

(開場 14:30 終了 17:00頃)

会場：千里ペインクリニック B1

料金：3,000 円

申込先：06-6856-1371

jazzspc@gmail.com



田井中 福司 (Ds)

日本の名ドラマー。同世代で最も国際的に活躍するジャズミュージシャンの一人。アルトサックス奏者ルー・ドナルドソンのバンドで長年活動し、ディジー・ガレスピーやジョージ・ベンソン、バリー・ハリスなど数多くの著名なジャズアーティストと共演。ニューヨークの主要ジャズクラブや世界のコンサートホール、フェスティバルで演奏し、JVC ジャズフェスティバルやチャーリーパーカージャズフェスティバルを含む多くのイベントに参加している。1980年代からは日本で定期的にツアーを行い、横山静子トリオやルー・ドナルドソンと共にヨーロッパツアーも実施。録音歴にはルー・ドナルドソンとのヒット作や横山の「To My Mother」などがあり、1976年にプロとしてのキャリアをスタートした。

井上 幸祐 (Bs)

高校生でエレキベースを始め、大学進学後にウッドベースに転向。ジャズを中島教秀氏、クラシックを南出信一氏に師事。竹田一彦氏のトリオや宮哲之氏のカルテットで経験を積み、関西を中心にライブ活動中。参加CDには「Live at Just In Time」や「People He Loves Madly」などがある。



岩佐 康彦 (P)

高校卒業後、ピ・バップ・ピアノリストとして関西で活動を開始。東京での共演後、帰郷して自己のトリオを中心に活動。1996年に「中山正治ジャズ大賞」と「なにわ芸術祭奨励賞」を受賞。ピ・バップから新主流派まで対応する正統派ピアニストとして評価されている。



唐口 一之 (Tp)

関西学院を卒業後、ジャズ演奏の世界に入り偉大な演奏家ともセッションをする機会に恵まれる。より自由な演奏を目指している。2012年にCD「I Won't Dance」2022年に「At Night」を発売し好評を得ている。



宮 哲之 (Sax)

16歳でサックスを始め、22歳で京都・大阪を中心に活動。1982年に「ラレイニャ」参加、1986年には「'56Band」を結成。ディジー・ガレスピーやミッキー・ロカーと共演し、1997年に中山正治ジャズ大賞を受賞。2003年に初リーダーアルバム『People He Loves Madly』、2005年に2ndアルバム『The Path I Passed』をリリース。

【交通案内図】



専用駐車場はありませんので近隣の **P** コインパーキングをご利用頂くか、公共交通機関でお越しください。